

水道ビジョンレビュー

2. 水道の現況と将来の見通し

(1) 安全な水、快適な水が供給されているか

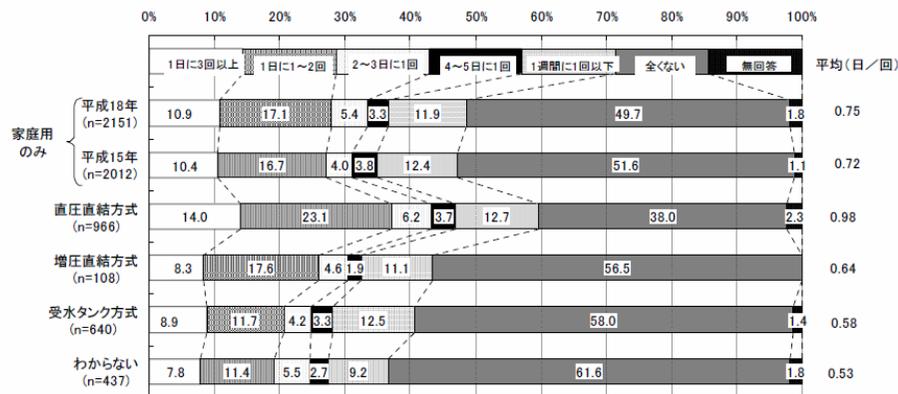
○水道事業に対するお客さま満足度調査の事例

1. 水使用の実態

(1) 水の利用状況 (p.14~p.28)

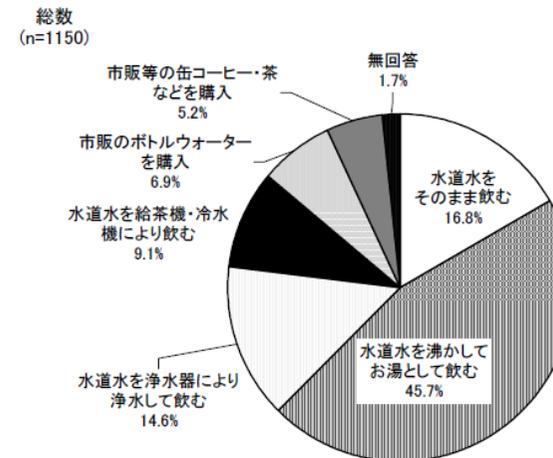
- 一般家庭における水の利用状況について、「水道水をそのまま飲む」割合は、1日に3回以上が10.9%、1日に1~2回が17.1%であり、両方を合計しても全くない(49.7%)には及ばない。
「水道水をそのまま飲む」割合を時系列でみると、平成15年調査の結果と比べ、全くないは51.6%から49.7%へと減少し、1日に3回以上は10.4%から10.9%、1日に1~2回が16.7%から17.1%へとそれぞれ増加している。「水道水をそのまま飲む」が増える傾向にあるが、「全く飲まない」が依然として高い水準にある。1日に1回以上「水道水をそのまま飲む」割合について、給水方式別にみると直圧直結方式がもっとも高く、37.1%である。(図表1)

図表 1 家庭における水の利用状況 (水道水をそのまま飲む)



- 事業所における水の利用状況について、「水道水をそのまま飲む」割合は16.8%である。もっとも多いのは「水道水を沸かしてお茶・コーヒー等のお湯として飲む」(45.7%)で、「水道水をそのまま飲む」「水道水を浄水器により浄水して飲む」と続いている。(図表2)

図表 2 事業所における水の利用状況 (最も近いもの)

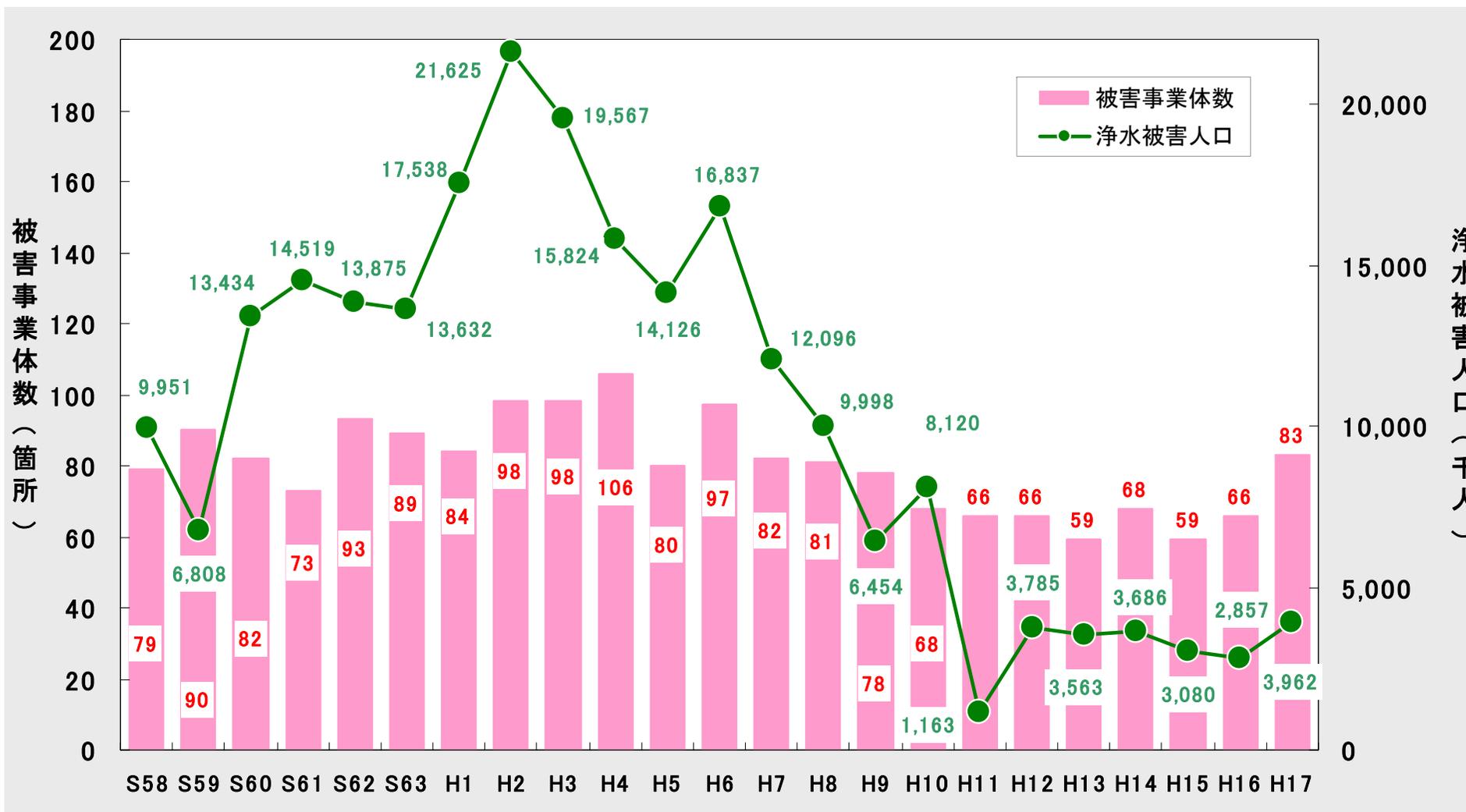


水道ビジョンレビュー

2. 水道の現況と将来の見通し

(1) 安全な水、快適な水が供給されているか

○水道における異臭味被害の発生状況経年変化



出典：厚生労働省健康局水道課

水道ビジョンレビュー

2. 水道の現況と将来の見通し

(1) 安全な水、快適な水が供給されているか

○ 平成18年度末時点 クリプトスポリジウム等検出状況（直近5年間）

| 年度 | 給水停止件数 | 都道府県市町村 | 種別 | 浄水処理 | 長期的対応 | 備考 | |
|-----|--------|------------|-------|--------|---------------------|--------------------------------------|--|
| H14 | 1 | 山形県 新庄市 | 簡易水道 | 塩素消毒のみ | 膜処理装置設置 上水道と統合予定 | 原水からジアルジアを検出 感染症患者なし | |
| H15 | 2 | 大分県 別府市 | 上水道 | 塩素消毒のみ | 水源の使用中止 | 原水からジアルジアを検出 感染症患者なし | |
| | | 山形県 米沢市 | 小規模水道 | 塩素消毒のみ | 膜ろ過施設設置 水源変更 | 浄水からジアルジアを検出 感染症患者なし | |
| H16 | 0 | 兵庫県 宝塚市 | 上水道 | 急速ろ過処理 | 飲用制限 浄水処理管理強化 | 原水及び浄水からジアル ジアを検出 感染症患者なし | |
| H17 | 0 | 該当なし | | | | | |
| H18 | 1 | 大阪府 能勢町 | 簡易水道 | 急速ろ過処理 | 濁度計の設置 濁度管理を徹底 | 原水及び浄水からクリプト スポリジウムを検出 感染症患者なし | |

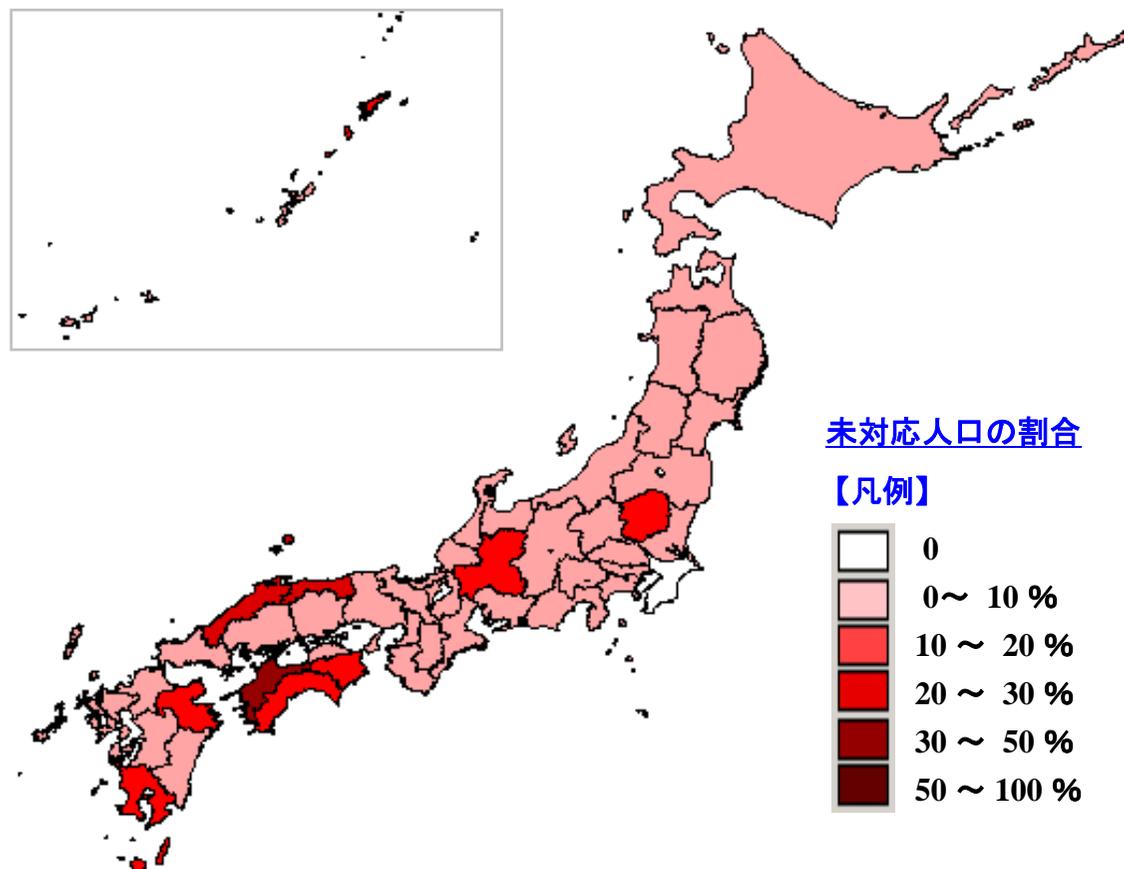
出典：厚生労働省健康局水道課

水道ビジョンレビュー

2. 水道の現況と将来の見通し

(1) 安全な水、快適な水が供給されているか

○平成18年3月末時点 クリプトスポリジウム対策状況 ① (未対応給水人口)



| | A. 現在給水人口 | B. 未対応、検討中の 浄水施設人口 | C. 未対応人口割合(%) (= B ÷ A) |
|----|---------------|-----------------------|----------------------------|
| 全国 | 124,121,698 人 | 5,057,482 人 | 4.1 % |

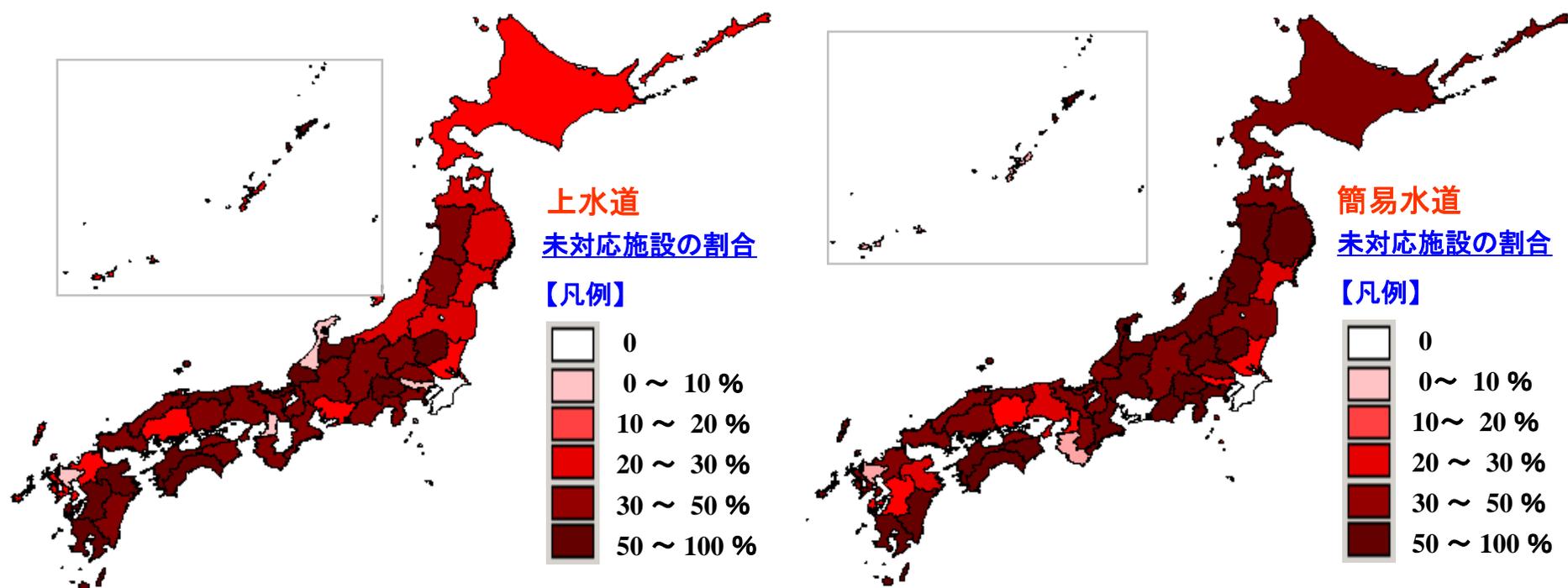
出典：厚生労働省健康局水道課

水道ビジョンレビュー

2. 水道の現況と将来の見通し

(1) 安全な水、快適な水が供給されているか

○平成18年3月末時点 クリプトスポリジウム対策状況 ② (未対応施設数 左:上水道, 右:簡易水道)



| 種 類 | A. 対策が必要な 浄水施設 | B. 未対応、検討中の 浄水施設 | C. 未対応施設割合(%) (= B ÷ A) |
|-------------|-------------------|---------------------|----------------------------|
| 上水道 | 1,854 箇所 | 625 箇所 | 33.7 % |
| 用水供給事業 | 152 箇所 | 0 箇所 | 0.0 % |
| 簡易水道 | 3,638 箇所 | 1,854 箇所 | 51.0 % |
| 専用水道 | 401 箇所 | 198 箇所 | 49.4 % |
| 合計 | 6,110 箇所 | 2,677 箇所 | 43.8 % |

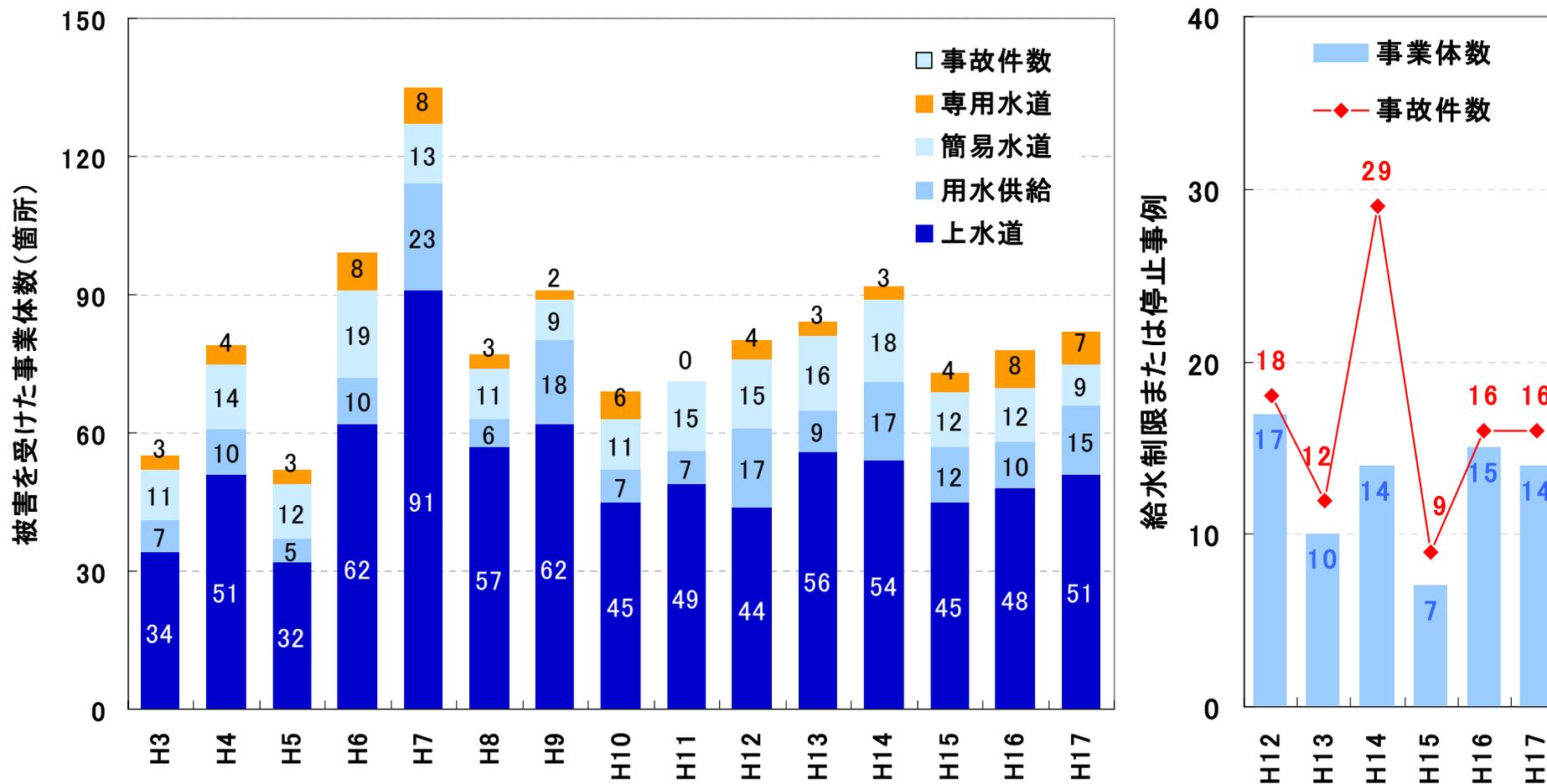
出典：厚生労働省健康局水道課

水道ビジョンレビュー

2. 水道の現況と将来の見通し

(1) 安全な水、快適な水が供給されているか

○水質事故により被害を受けた水道事業体数の推移(左)と給水制限又は給水停止事例数(右)



出典：厚生労働省健康局水道課